

ウェアラブルセンサを用いた健康管理システム

○牛の体温を持続的にモニタリングして健康管理

- ▶牛の体表温度を持続的にモニタリングできる無線体表温センサシステムを開発しました。
- ▶実験的に作出した肺炎牛の発熱状態を検出できる事が確認できました。

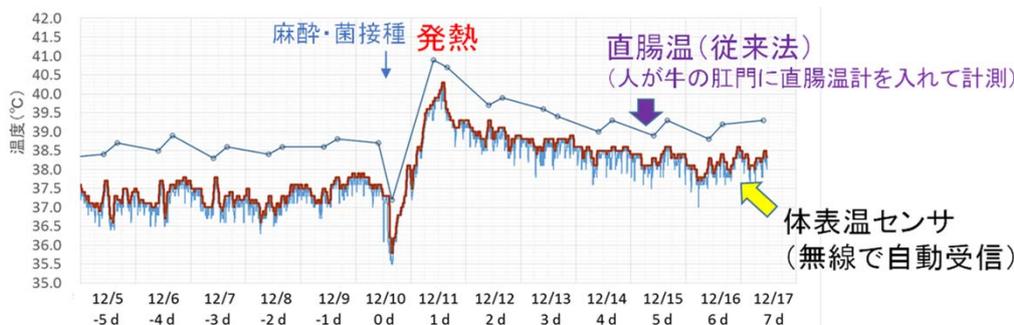


体表温センサ装着器具



牛の尾根部に装着した体表温センサ

牛の体温を持続的に測定することで、肺炎など発熱を生じる疾患牛の早期発見が期待されます。



○牛のルーメン運動を持続的にモニタリングして胃の病気や食欲を監視

- ▶牛のルーメン(第一胃)運動やルーメン液の温度を非侵襲的に自動検出できる無線ルーメンセンサシステムを開発しました。

ルーメンセンサからの無線データの受信

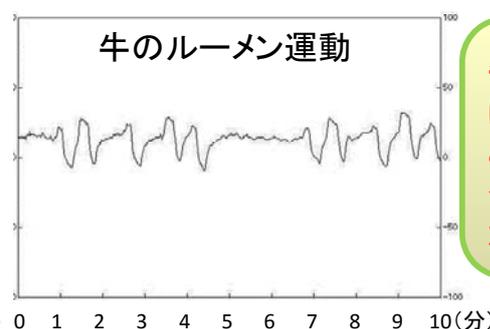


受信アンテナ

ルーメン内からの無線データ



牛のルーメン運動



牛のルーメン機能を持続的に測定することで、鼓脹症などの消化器病の早期発見や食欲など健康状態の把握が期待されます。

